

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成30年12月13日 (2018.12.13)

【公開番号】特開2015-113467(P2015-113467A)

【公開日】平成27年6月22日 (2015.6.22)

【年通号数】公開・登録公報2015-040

【出願番号】特願2014-244197(P2014-244197)

【国際特許分類】

C 0 8 G 12/06 (2006.01)

C 0 8 L 61/20 (2006.01)

C 0 8 B 30/18 (2006.01)

C 0 8 B 31/18 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 G 12/06

C 0 8 L 61/20

C 0 8 B 30/18

C 0 8 B 31/18

【誤訳訂正書】

【提出日】平成30年10月30日 (2018.10.30)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項 1

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項 1】

実質的にホルムアルデヒドフリーの水性熱硬化性バインダー組成物であって、

i) 1 ~ 25、好ましくは、1 ~ 20 のデキストロース当量 (DE) 値を持つデキストリンを酸化することによって製造される一つまたは複数の水溶性酸化デキストリンであって、2 ~ 25、または、好ましくは2 ~ 20 の DE 値を持つデキストリンを酸化することによって製造される2 ~ 10 ミリ当量 C H O / g の乾燥酸化デキストリンを持つ酸化デキストリン、および2未満の DE 値を持つデキストリンを酸化することによって製造される0.25 ~ 5 ミリ当量 C H O / g の乾燥酸化デキストリンを持つ酸化デキストリンから選ばれる、水溶性酸化デキストリンと、

i i) 全酸化デキストリン固形物に対する全ジ第 1 級ジアミン固形物または全ポリ (第 1 級アミン) 固形物の重量比が 0.1 : 1 ~ 1.25 : 1 の範囲である、一つまたは複数のジ第 1 級ジアミンまたはポリ (第 1 級アミン)、

を含む、組成物。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項 2】

前記 (i) 水溶性酸化デキストリンが、2未満の DE 値を持つデキストリンを酸化することによって製造され、および0.25 ~ 5 ミリ当量 C H O / g の乾燥酸化デキストリンを有する酸化デキストリンである、請求項 1 に記載の水性バインダー組成物。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項 4

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項 4】

前記 (i) 水溶性酸化デキストリンが、2 ～ 25 の DE 値を有するデキストリンを酸化することによって製造され、および 2 ～ 10 ミリ当量 CHO / g の乾燥酸化デキストリンを有する酸化デキストリンである、請求項 1 に記載の水性バインダー組成物。

【誤訳訂正 4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0006

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0006】

1. 本発明に従って、実質的にホルムアルデヒドフリー水性熱硬化性バインダー組成物は、i) 1 ～ 25、好ましくは、1 ～ 20 のデキストロース当量 (DE) 値を持つデキストリンの酸化によって作製される一つまたは複数の水溶性酸化デキストリン、好ましくは、酸化マルトデキストリンであって、2 ～ 25、または、好ましくは、2 ～ 20 の DE 値を持つデキストリンの酸化によって作製される 2 ～ 10 ミリ当量 CHO / g の乾燥酸化デキストリンを持つ酸化デキストリン、および、2 未満の DE 値を持つデキストリンの酸化によって作製される 0.25 ～ 5 ミリ当量 CHO / g の乾燥酸化デキストリンを持つ酸化デキストリンから選ばれる水溶性酸化デキストリン、および、ii) 全酸化デキストリン固形物に対する全ジ第 1 級ジアミンまたはポリ (第 1 級アミン) 固形物の重量比が 0.1 : 1 ～ 1.25 : 1、好ましくは、0.1 : 1 ～ 0.5 : 1 の範囲である、一つまたは複数のジ第 1 級ジアミンまたはポリ (第 1 級アミン)、好ましくはジ第 1 級ジアミン、を含む。